

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	伊勢志摩リハビリテーション専門学校
設置者名	学校法人 協栄学園 服部 尚

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	理学療法学科	夜・通信	1920 時間	320 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて閲覧可能 <a href="http://www.kyoeigakuen.ac.jp">http://www.kyoeigakuen.ac.jp</a>
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	伊勢志摩リハビリテーション専門学校
設置者名	学校法人 協栄学園 服部 尚

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
歯科技工士	2021.5 - 2025.5	運営体制へのチェック
医師	2022.3 - 2026.3	専門家としての助言
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	伊勢志摩リハビリテーション専門学校
設置者名	学校法人 協栄学園 服部 尚

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>・授業計画書(シラバス)の作成過程</p> <p>担当教員が作成し、授業概要、学生到達目標、授業の回数・授業内容、授業形態、成績評価、教科書・参考書などで構成している。内容は、理学療法士養成所指定規則に規定される教育内容を遵守し、理学療法教育モデル・コアカリキュラムを参考に作成している。また、教育提携校である人間総合科学大学(通信課程)との単位互換科目については、該当する科目に限り記載している。</p> <p>・授業計画書(シラバス)の作成・公表時期</p> <p>前年度の3月までに作成し、実施年度のオリエンテーション(4月)で全学年(1~4年)の学生に配布している。また、各学年の教室に1部保管し閲覧できるようにしている。</p>	
授業計画書の公表方法	ホームページあるいは教室で閲覧可能
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>・成績評価の方法</p> <p>定期試験・実技試験・レポート・演習課題・小テストなどを総合的に勘案して成績評価を実施している。講義は定期試験を中心に、実習は実技試験を中心に成績評価を行う。成績評価の方法は、各科目のシラバスで明確に示している。</p> <p>・合否判定、単位認定</p> <p>合否判定は、科目ごとの成績評価にて60点以上を合格(単位認定)とする。得点ごとにS(90点以上)・A(80点~89点)・B(70点~79点)・C(60点~69点)・D(60点未満)の5段階評価とし、D評定は不合格としている。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・客観的な指標の設定 カリキュラムで定められた科目の成績評価の点数を基に、平均点にて学年ごとに順位付けし、成績下位4分の1にあたる者等を把握している。</li> <li>・成績評価の実施に関わる取組 成績不良者は、半期（前後期）ごとに単位履修状況を面談にて指導している。また、補習や個別指導の対象者を決定するための資料としている。当該年度の成績表は、各年度末に学生もしくは父母に郵送している。</li> </ul>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページにて閲覧可能 <a href="http://www.kyoeigakuen.ac.jp">http://www.kyoeigakuen.ac.jp</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業の認定に関する方針 理学療法士の資格取得レベルの学力到達が卒業認定の目安となる。具体的には、ディプロマポリシーで示している。</li> <li>・卒業の認定に関する方針の実施状況 全科目の単位（168単位）を修得し、卒業試験合格をもって卒業を認める。卒業試験は、5回の内3回の合格を基準とし、卒業判定会議を経て学校長が卒業を認定する。（卒業試験の試験範囲および出題形式は、理学療法士国家試験に準ずる。）</li> </ul>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページにて閲覧可能 <a href="http://www.kyoeigakuen.ac.jp">http://www.kyoeigakuen.ac.jp</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	伊勢志摩リハビリテーション専門学校
設置者名	学校法人 協栄学園 服部 尚

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校窓口にて閲覧を希望する旨お申し出頂ければ随時可能
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療専門		医療専門課程	理学療法学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,420時間 (168単位)	1455時間 (97単位)	615時間 (41単位)	1350時間 (30単位)	0時間 (0単位)	0時間 (0単位)
			3420/168 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		96人	0人	7人	50人	57人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業方法及び内容 授業方法は、講義・演習・実習で構成している。内容は、1年次に基礎分野を、2年次に専門基礎分野を修得し、3-4年次に理学療法治療学を中心とした専門分野および臨床実習を修得する。</li> <li>年間の授業計画（修得すべき科目の単位数と時間数） <ul style="list-style-type: none"> <li>1年次 50単位 840時間</li> <li>2年次 48単位 840時間</li> <li>3年次 41単位 885時間</li> <li>4年次 29単位 855時間</li> </ul> </li> </ul>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価の方法 定期試験・実技試験・レポート・演習課題・小テストなどを総合的に勘案して成績評価を実施している。講義は定期試験を中心に、実習は実技試験を中心に成績評価を行う。成績評価の方法は、各科目のシラバスで明確に示している。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・成績評価の基準</li> </ul> <p>成績評価の基準は、科目ごとの成績評価にて60点以上を合格（単位認定）とする。得点ごとにS（90点以上）・A（80点～89点）・B（70点～79点）・C（60点～69点）・D（60点未満）の5段階評価とし、D評定は不合格としている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業の認定に関する方針</li> </ul> <p>理学療法士の資格取得レベルの学力到達が卒業認定の目安となる。具体的には、ディプロマポリシーで示している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業の認定に関する方針の実施状況</li> </ul> <p>全科目の単位（168単位）を修得し、卒業試験合格をもって卒業を認める。卒業試験は、5回の内3回の合格を基準とし、卒業判定会議を経て学校長が卒業を認定する。（卒業試験の試験範囲および出題形式は、理学療法士国家試験に準ずる。）</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の学修支援</li> </ul> <p>小テストなどにより形成的評価を行い、修得が遅れている学生を早期に発見する。それを基に、適宜面談や個別指導、補習などを行う。学外かつ長期間の臨床実習では、担当者が施設訪問を行い、実習指導者からの情報提供ならびに実習進捗状況等を踏まえた面談を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得に向けた学修支援</li> </ul> <p>各科目の相関性をカリキュラムツリーで示し、段階的・階層的に学べるカリキュラム編成としている。国家試験に向け、アクティブラーニングの導入や早期（1-2年次）より、少人数グループでの学習を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンタルヘルスや経済的な支援</li> </ul> <p>メンタルヘルスに関する専門的な支援は、非常勤講師の臨床心理士らのカウンセリングなどで対応している。経済的な支援は、奨学金担当者が相談対応し、家計急変等の場合は、学納金分納等の対応を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100%)	0人 (0%)	13人 (100%)	0人 (0%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>主な就職：病院、老人保健施設、整形外科クリニックなど</p> <p>業界等：医療分野、介護保健分野</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>就職担当者が4年次のオリエンテーション（4月）にて就職活動について説明している。適宜、書類の記載方法や面接等の指導を行っている。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>理学療法士国家試験受験資格、高度専門士（医療専門課程）、大学院入学資格、住環境コーディネーター検定、初級障がい者スポーツ指導員</p>			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
94人	10人	10.6%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学業不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別の面談(本人・保護者)、個別の学習指導、学費相談(提携教育ローン、分納相談等)、教務会議での情報共有による対策		

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
理学療法	190,000円	840,000円	500,000円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援(任意記載事項)				

### b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて閲覧可能 <a href="http://www.kyoeigakuen.ac.jp">http://www.kyoeigakuen.ac.jp</a>		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)		
卒業生・学識経験者・学校評議員のメンバーで構成され、理学療法士養成所指定規則に定められる年次報告書と各項目(教育理念・学校運営・教育活動・学習成果・学生支援・教育環境・学生募集・財務・法令等遵守・社会貢献)について、前年度実績を検証する。検証結果は、理事長へ報告し、学校運営の改善を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
介護職員	2020.4.1 - 2024.3.31	卒業生 (理学療法士)
元株式会社従業員	2020.4.1 - 2024.3.31	卒業生
株式会社従業員	2020.4.1 - 2024.3.31	学識経験者 (言語聴覚士)

元株式会社従業員	2020. 4. 1 - 2024. 3. 31	学校評議員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校窓口にて閲覧を希望する旨お申し出頂ければ随時可能		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		
一般社団法人リハビリテーション教育評価機構 ( <a href="http://jcore.or.jp">http://jcore.or.jp</a> ) 直近では 2019 年 11 月に実施、リハビリテーション教育施設として、認定評価を受けた。(有効期間 2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日)		
※ 2024 年度 認定評価を受審し、更新する。		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて閲覧可能 <a href="http://www.kyoeigakuen.ac.jp">http://www.kyoeigakuen.ac.jp</a>
---